

様式第4号（第11項関係）

西脇市審議会等の会議の記録

審議会等の名称	平成28年度第3回西脇市上下水道事業審議会
開催日時	平成28年10月25日（火） 午後3時00分～4時30分
開催場所	西脇市生涯学習まちづくりセンター3階ホール
出席委員の氏名又は人数	長峯委員、齋藤委員、岡本委員、大西委員、來住委員、木下委員、村上委員、内橋委員
欠席委員の氏名又は人数	
出席職員の職・氏名又は人数	田中部長、岡本課長、内橋課長補佐、伊藤課長補佐、衣笠課長補佐、後藤主査、吉山主査
公開・非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴人の数	1人
議題又は協議事項	1 議事 (1) 会議録署名委員の指名 (2) 第2回審議会会議録の確認 (3) 財政シミュレーションについて
会議の記録（概要）	
発言者	別紙のとおり
問合せ先	西脇市上下水道部管理課 TEL 0795-22-3111 FAX 0795-22-8573

会議の記録（概要）	
発言者	
会長	<p>○開会</p> <p>○会議録署名委員の指名</p> <p>西脇市上下水道事業審議会運営規則第4条第3項の規定により、木下委員と村上委員を指名します。</p>
会長	<p>○第2回審議会会議録の確認について事務局から説明</p> <p>1ページの委員の発言で「1点目は、国から経営戦略を策定しなさいと命令されて、」というところですが、議事録に残す言葉として「1点目は、国から経営戦略を策定しなさいと通達を受けたものの、」という表現ではいかがですか。</p>
委員	<p>「通達」という表現で異議ありません。</p>
委員	<p>○財政シミュレーションについて、水道事業から事務局が説明</p> <p>消費税が10%になると、工事費にも影響が出ると思いますが、この財政シミュレーションは何%で試算していますか。</p>
事務局	<p>国政では、平成31年10月から消費税を10%に改定する方針のため、それまでは現状の8%で試算し、平成31年10月から10%で試算しています。</p>
委員	<p>この財政シミュレーションの前提条件として、人口の推移が反映されていると思いますが、現在の西脇市は、年間250人、20年後には4,000人から5,000人の人口減少と推計されます。私は、20年後のことまで想像が付きませんが、例えば、この前提条件が崩れるほどの人口減少になる場合を想定されていますか。</p>
事務局	<p>公共施設の適正化という中で、今後の人口減少が大きな影響を与えるものであり、今回の使用水量予測も</p>

<p>委員</p>	<p>一人当たり使用水量予測に将来予測人口を掛けて求めています。もし、10年後、20年後に極端な人口減少が想定された場合、料金への転嫁を極力避ける方向で、施設の稼働状況を確認しながら、PDCAサイクルを活用して、財政計画を見直していく必要があります。</p> <p>12ページの資本的収支節減額のところで、平成39年、平成42年、平成47年と大きく節減額が表示されていますが、これが何なのか説明してください。</p>
<p>事務局</p>	<p>当初の計画では、管路の更新と原水を取水する井戸の改修費用が見込まれていました。しかし、浄水場建設工事において、井戸の一部改修工事を行っていますので、予定していた改修工事を行う必要が無いと判断し、費用から削減しています。</p> <p>過去のデータから見ても、今の状況であれば、30年、40年は井戸の改修工事をしなくても大丈夫だろうと判断しています。</p> <p>○下水道事業の財政シミュレーションについて、事務局から説明</p>
<p>会長</p>	<p>下水道管渠の更新は、10年間は何もしないということですが、どのような理由でしないのですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>当初の計画では、法定耐用年数より先に管渠を更新することで、後に膨らむ工事費を平準化させるほうが良いと判断し、年間2億円の管渠更新工事費を算定していました。</p> <p>今回は、その計画を見直しています。</p>
<p>会長</p>	<p>今後、急に膨らむ工事費を平準化させるため、年間2億円の管渠更新工事を計画していたのに、それを止めるということは、10年後、急に事業費が膨らむことになりませんか。</p>
<p>事務局</p>	<p>下水道事業に比べ、水道事業は歴史があるため、文献や指標から判断して、法定耐用年数で更新するのではなく、実使用年数を採用し、水道管路を更新する時</p>

<p>委員</p>	<p>期を延長しています。</p> <p>下水道管は、30年ほど前から硬質塩化ビニル管が、全国で使われ始め、西脇市でも採用しています。硬質塩化ビニル管について、文献を参照していますが、耐用年数が何年ほどになるのか、今のところ実証されていません。</p> <p>採用当時は、耐用年数が50年と聞いていましたが、実際に、管と管の繋ぎ手を確認しても、特に問題がないと判断し、管路更新を10年間据置しました。</p> <p>これから、耐用年数に関する指標がメーカーから発表されると聞いておりますので、その時が来れば、再度、計画を見直したいと思います。</p> <p>農業集落排水から公共下水道へ繋げた時のコスト縮減額の説明を、もう一度お願いします。それと、農業集落排水と公共下水道の違いを教えてください。</p>
<p>事務局</p>	<p>農業集落排水で汚水処理する場合の費用と、公共下水道で汚水処理する場合の費用を比較しますと、1m<sup>3</sup>あたり120円、公共下水道のほうが安くなります。この差額に、農業集落排水の年間汚水処理水量550,000m<sup>3</sup>を掛けますと、年間約6,600万円のコスト縮減になると見込んでいます。</p> <p>また、農業集落排水と公共下水道の違いですが、公共下水道は、西脇市、加東市、加西市、小野市、三木市、神戸市の一部の汚水をひとつの汚水処理場に集めて、汚水処理するものです。</p> <p>農業集落排水は、各集落に汚水処理場が設置しており、芳田地区では、野間川へ汚水処理された水が放流されています。</p> <p>これ以外にも、合併浄化槽というものがあり、馬事公苑は、公苑内で汚水処理された水を川へ放流しています。</p>
<p>委員</p>	<p>農業集落排水と公共下水道では、汚水処理経費が大きく違うということを知りました。</p>
<p>事務局</p>	<p>先ほど説明しました経費は、実際に、汚水処理するのに出費している額です。</p>

委員	<p>人件費は除いていますか。</p>
事務局	<p>人件費も含めて、汚水処理に必要な経費を試算しています。市民の皆様からは、同一料金をいただいておりますが、農業集落排水と公共下水道では、汚水処理経費にこのような差が生じるため、少しでも経費の安くなる公共下水道へ繋げようというのが、下水道事業の統廃合計画でございます。</p>
委員	<p>農業集落排水と公共下水道では、汚水処理する国庫補助金の額が違うのですか。農業集落排水は規模が小さいので、経費がかかるということですね。</p>
事務局	<p>汚水処理するための国庫補助金はありません。下水道施設を整備するための国庫補助金として、事業費の50%を受け入れています。</p> <p>汚水処理も公共下水道のような大きな範囲で、大量に処理するのと、農業集落排水のような小さな範囲で、少量を処理するのでは、経費に差が生じるのも仕方がないことだと思います。</p>
委員	<p>下水道事業の統廃合計画策定は、近隣の市町はどのような状況ですか。</p>
事務局	<p>西脇市は、早くから取り組んでいます。案と申しておりますが、既に法的手続きは完了しております、近隣市町の中では、早く進んでいます。</p>
委員	<p>国庫補助金を使って整備した時の規制は、解決できたのですか。</p>
事務局	<p>今、質問されているのは、補助金等に係る予算の執行の適正化に関する法律に関係することですが、10年以上の施設利用をしておれば、長期利用ということで、施設の使用条件を解除できることを、国に承認いただいております。まず、小苗地区の統廃合計画の承認を受けています。</p>
委員	<p>芳田地区はどうですか。</p>

事務局	<p>芳田地区では、施設の機能が低下したことにより、機能強化ということで、国庫補助金を使って、工事を行いました。工事が完了して 10 年を待って、統廃合事業を行いますので、平成 36 年度までの間で、法律の規制が解除されたところから、随時、工事を行っていきます。</p>
委員	<p>35 ページの水洗化率について質問します。平成 26 年では、88.3%の水洗化率が、平成 38 年では、95.3%と予測されています。高齢世帯などでは、水洗化にかかる費用の問題もあり、水洗化工事をされていない家庭も多いと思いますが、これだけ率を上げるには、どのような手立てを考えておられますか。</p>
事務局	<p>毎年、水洗化されていないご家庭へ職員が啓発に回っております。年間 166 件の水洗化工事申請があれば、1%達成できる数値であり、現在、年約 1%の上昇で推移しています。新しい家は、必ず水洗化されますので、達成可能と見込んでおります。</p>
委員	<p>水道事業では 20 年間、下水道事業では 10 年間の計画が立てられていますが、その間、料金の値下げや値上げは考えておられませんか。</p>
事務局	<p>今回の計画は、料金を値上げしないという前提条件で作成しており、水道事業では 20 年間、料金改定しなくても大丈夫、下水道事業では 10 年間、料金改定しなくても大丈夫と試算しています。5 年ごとに計画の確認、見直しを行い、その時点で、人口の推移なども考慮して、料金改定が必要であれば、考えていきますが、現段階では、料金の値下げや値上げは考えておりません。</p>
委員	<p>多可町についてですが、多可町と西脇市は杉原川で接しており、環境の面からも、多可町から羽安町、羽安町から公共下水道へ繋げたらどうですか。</p>
事務局	<p>管轄内のことと言えば、まず、黒田庄町を公共下水道へ繋げるのが先かと思いますが、そのようなご意見</p>

があることを西脇市と多可町の間で共有したいと思います。

○その他として、次回の審議会の開催日について調整

○閉会